

中央区 子ども・子育て支援新制度に おける利用希望把握調査 調査票

〈小学校児童用〉

本調査は、子育て家庭の皆様の現在の子育て支援サービスの利用状況や今後の利用希望をおうかがいし、これからのサービスの実施に反映させるためのものです。

お答えいただく方は、区内にお住まいの小学校児童を持つ保護者の中から無作為に選ばせていただきました。お答えいただいた内容につきましては、調査の目的以外には使用することはありません。

なお、ここでお答えいただいた内容は、サービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではなく、現在利用しているサービスの継続判定にも使用することはありません。

また、調査票は無記名となっており、調査結果は統計的に処理しますので、個人が特定されることは一切ございません。

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒のあて名のお子さんの保護者の方に回答のご記入をお願いいたします。
2. ご記入は、黒または青の鉛筆やボールペンでお願いいたします。
3. 問1から順に質問ごとに用意した回答項目の中から、あてはまるものの番号を○で囲んでください。「その他（ ）」にあてはまる場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. 一部の方だけに答えていただく質問もありますが、その場合は矢印（⇒）で示したり、説明文がありますので、該当する方のみお答えください。
5. ご記入の際には、別紙の【主な施設・事業の一覧】を参照してください。
6. ご記入いただきました調査票は、**11月15日（金）**までに、同封の返信用封筒に入れてご投函ください（切手は不要です）。

【お問い合わせ先】

中央区 福祉保健部 子育て支援課 子育て施策推進主査
電 話：03-3546-5681

1. お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

京橋	1. 八重洲二丁目	2. 京橋	3. 銀座	4. 新川	5. 八丁堀
	6. 新富	7. 入船	8. 湊	9. 明石町	10. 築地
	11. 浜離宮庭園				
日本橋	12. 馬喰町	13. 小伝馬町	14. 大伝馬町	15. 横山町	16. 東日本橋
	17. 本石町	18. 室町	19. 茅場町	20. 兜町	21. 八重洲一丁目
	22. 日本橋	23. 小舟町	24. 人形町	25. 小網町	26. 蛸殻町
	27. 浜町	28. 箱崎町	29. 中洲	30. 富沢町	31. 久松町
	32. 堀留町				
月島	33. 佃	34. 月島	35. 勝どき	36. 豊海町	37. 晴海

2. 封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字)

平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ	〔例〕平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ
---	--

問3 あて名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

あて名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。

お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

お子さんの数 <input type="text"/> 人	末子の生年月月 平成 <input type="text"/> <input type="text"/> 年 <input type="text"/> <input type="text"/> 月生まれ
-------------------------------	---

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんの家庭での子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 主に母親	2. 主に父親	3. 父・母とも同じくらい
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

3. あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 父親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。1から6のうち当てはまる番号1つに○をつけてください。併せて、□に数字の記入をお願いします。

【母子家庭の場合は記入は不要】

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	* フルタイム：週5日程度・1日8時間程度の就労
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	* パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	

【1から4に○をつけた方全員にうかがいます】

⇒ 1週当たりの平均的な「就労日数」、1日当たりの平均的な「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり 日 1日当たり 時間

⇒ 平均的な家を出る時間帯と帰宅時間帯をお答えください。

家を出る時間 時台 帰宅時間 時台

（例）08時、17時
のように、**24時間制**でお答えください。

【3または4に○をつけた方にうかがいます】

⇒ フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- ① フルタイムへの転換希望があり、具体的な就職活動を行っている、または職が決まっている
- ② フルタイムへの転換希望はあるが、今のところ具体的な就職活動は行っていない
- ③ パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- ④ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

【5または6に○をつけた方にうかがいます】

⇒ 就労したいという希望はありますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。併せて、□に数字の記入をお願いします。

① 子育てや家事などに専念したい（今のところ就労の予定はない）

② 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい

③ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり 日 1日当たり 時間

問8 母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。1から6のうち当てはまる番号1つに○をつけてください。併せて、□に数字の記入をお願いします。

【父子家庭の場合は記入は不要】

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

*フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である

3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

*パート・アルバイト等：フルタイム以外の就労

4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

【1から4に○をつけた方全員にうかがいます】

⇒ 1週当たりの平均的な「就労日数」、1日当たりの平均的な「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり □日 1日当たり □□時間

⇒ 平均的な家を出る時間帯と帰宅時間帯をお答えください。

(例) 08時、17時
のように、**24時間制**でお答えください。

家を出る時間 □□時台 帰宅時間 □□時台

【3または4に○をつけた方にうかがいます】

⇒ フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- ① フルタイムへの転換希望があり、具体的な就職活動を行っている、または職が決まっている
- ② フルタイムへの転換希望はあるが、今のところ具体的な就職活動は行っていない
- ③ パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
- ④ パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない

6. これまで就労したことがない

【5または6に○をつけた方にうかがいます】

⇒ 就労したいという希望はありますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。併せて、□に数字の記入をお願いします。

- ① 子育てや家事などに専念したい（今のところ就労の予定はない）
- ② 1年より先、一番下の子どもが □□歳になったころに就労したい
- ③ すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり □日 1日当たり □□時間

4. あて名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について
うかがいます。

問9 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、必要な時に利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、○をつけてください。

事業名	A 知っている ものに○	B 利用したことが あるものに○	C 今後必要な時に 利用したいもの に○
①子ども家庭支援センターの子育て相談			
②保健所・保健センターの子育て、発達、 栄養、歯科などの相談			
③中央区地域家庭教育推進協議会が 開催する家庭教育学習会			
④教育センターの教育相談			
⑤トワイライトステイ			
⑥子どもショートステイ			
⑦病児・病後児保育			
⑧ファミリー・サポート・センター			
⑨学童クラブ			
⑩子どもの居場所「プレディ」			
⑪子育てガイドブック			

5. あて名のお子さんの病気やケガの際の対応についてうかがいます。

問10 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問10-1 へ

2. なかった ⇒ 問11 へ

問10-1 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休んだ場合にとった対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。父親が半日、母親が半日交替で休んだ場合でもそれぞれ1日とカウントしてください。数字は一枠に一字）。

1年間の対処方法	日数	
ア. 父親が仕事を休んで子どもを看た	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	⇒問10-2 へ
イ. 母親が仕事を休んで子どもを看た	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	
ウ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもを看た	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	
エ. 区の病児・病後児保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	⇒問10-4 へ
オ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもを看てもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	
カ. 民間の訪問型病児保育サービスを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	
キ. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	
ク. ベビーシッターのサービス（保育者が家庭を訪問し、保育を行うサービス）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	
ケ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	

問10-1で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問10-2 その際、「できれば区の病児・病後児保育を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。なお、区の病児・病後児保育の利用には、一定の利用料がかかり、入室前診断が必要となります。

1. できれば区の病児・病後児保育を利用したいと思った	⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度	⇒ 問10-5 へ
2. 利用したいとは思わなかった		⇒ 問10-3 へ

問 10-2 で「利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-3 「利用したいとは思わなかった」理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病気の際は、子どもの看病をしたい
2. 病気の子どもを他人に看てもらうのは不安
3. サービスの質に不安がある
4. 立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない
5. 利用手続きが煩雑で面倒
6. 利用料がかかる・高い
7. 利用料・利用方法などシステムがよくわからない
8. 親が仕事を休んで対応できるので問題ない
9. 利用できる年齢を過ぎていた ⇒ 問 10-5 へ
10. その他 ()

⇒問 11 へ

問 10-1 で「エ。」から「ケ。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 10-4 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。思われた方は、「エ。」から「ケ。」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数について数字でご記入のうえ、仕事を休めなかった理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

できれば仕事を休んで見たかった日数 ⇒ 日程度

仕事を休めなかった理由

1. 子どもの看護を理由に休みがとれなかった
2. 自営業なので休めなかった
3. 休暇日数が足りないので休めなかった
4. 仕事を優先せざるを得なかった
5. 仕事の性質上、代替がきかなかった（自分しかその仕事を処理できなかった）
6. 遠方に外出（出張）していた
7. その他 ()

問 10-5 区の病児・病後児保育は、現在小学校3年生までを対象としていますが、小学校高学年でも利用できるとした場合、何年生まで利用したいと思いますか。利用したい学年を口内に数字でご記入ください。

利用したい学年 年生まで

6. あて名のお子さんの一時預かり事業や宿泊を伴う一時預かりなどの利用についてうかがいます。

問 11 あて名のお子さんについて、この1年間で、家族の通院、冠婚葬祭、就労などの目的で不定期に利用した事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	
1. ファミリー・サポート・センター	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日程度
2. トワイライトステイ	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日程度
3. ベビーシッターのサービス（保育者が家庭を訪問し、保育を行うサービス）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日程度
4. その他（ ）	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日程度
5. 利用していない	/



問 11 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 11-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 事業があることを知らなかった 2. 特に利用する必要がない 3. 利用したい事業がない 4. サービスの質に不安がある 5. 子どもが馴染むかどうか不安 6. 立地や利用可能時間、利用可能日数などが合わない 7. 利用手続きが煩雑で面倒 8. 利用料がかかる・高い 9. 利用料・利用方法などシステムがよくわからない 10. その他（ ）
--

問 12 あて名のお子さんについて、家族の通院、冠婚葬祭、就労などの目的で、年間何日くらい一時的な預かり事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、利用希望日数をご記入のうえ（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）、利用したい事業を①～④の中から当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望	利用目的	日数（年間）
1. 利用したい		計 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日
	ア. 家族の通院	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度
	イ. 冠婚葬祭、学校行事	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度
	ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度
	エ. 親の勉強、資格取得	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度
	オ. ボランティア、地域活動	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度
	カ. 買い物、趣味の活動、リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度
	キ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 日程度
⇒利用したい事業	①ファミリー・サポート・センター ③ベビーシッターのサービス	②トワイライトステイ ④その他
2. 利用する必要はない		

問 13 この1年間に、冠婚葬祭、家族の病気などにより、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 子どもショートステイを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
		カ. その他（ <input type="text"/> ）
2. なかった		

7. 放課後の過ごし方についてうかがいます。

小学校4年生～6年生（高学年）の方は問15から回答してください。

小学校1年生～3年生（低学年）の方におうかがいします。

問14 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、現在の状況にかかわらず、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数、希望日数を数字でご記入ください。また、「4. 学童クラブ」「7. 子どもの居場所「プレディ」」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず「17時」のように **24時間制**でご記入ください（数字は一桁に一字）。

低学年の放課後の過ごし方	現在の状況	希望日数
1. 自宅（近所での友人との遊びを含む）	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
2. 祖父母宅や親戚宅	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
4. 学童クラブ（区で実施している事業）	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 児童館（区立）※	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
7. 子どもの居場所「プレディ」	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
8. 学校の放課後活動（ドッジボールクラブ等）など	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
9. その他 （ <input type="text"/> ）	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度

※ 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「4.」に回答

全学年の方におうかがいします。現在、低学年の方は高学年になった時の希望をご回答ください。

問 15 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、現在の状況にかかわらず、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ週当たりの日数、希望日数を数字でご記入ください。また、「4. 学童クラブ」「7. 子どもの居場所「プレディ」」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず「17時」のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

高学年の放課後の過ごし方	現在の状況 (高学年の方のみ。 低学年の方は記入不要)	希望日数 (全学年の方)
1. 自宅（近所での友人との遊びを含む）	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
2. 祖父母宅や親戚宅	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
4. 学童クラブ（区で実施している事業）	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. 児童館（区立）※	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
7. 子どもの居場所「プレディ」	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで	週 <input type="text"/> 日程度 →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
8. 学校の放課後活動（ドッジボールクラブ等）など	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度
9. その他 ()	週 <input type="text"/> 日程度	週 <input type="text"/> 日程度

※ 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「4.」に回答

問14または問15で「4. 学童クラブ」「7. 子どもの居場所「プレディ」」に○をつけた方にうかがいます。
 ⇒「4.」「7.」以外を選択した方は 問17 へ

問16 あて名のお子さんについて、土曜日やお子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中の「プレディ」、「学童クラブ」の利用希望はありますか。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に「17時」のように **24時間制でご記入ください** (数字は一枠に一字)。

(1) 土曜日 1. 利用したい 2. 利用する必要はない	利用したい時間帯 ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで
(2) 夏休み・冬休みなどの長期の休業期間中 1. 利用したい 2. 利用する必要はない	利用したい時間帯 ⇒ □ □ 時から □ □ 時まで

問14または問15で「4. 学童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問16-1 「学童クラブを利用したい」理由について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. プレディと比べて利用時間が長い 2. 内容が良い 3. おやつが出る 4. 連絡帳などを使って指導員と保護者のコミュニケーションが取れる 5. 児童館全体を使って遊ぶことができる 6. 施設・設備が充実している 7. 家庭的な雰囲気の中で過ごせる 8. 現在就労している 9. 就労予定がある／求職中である 10. そのうち就労したいと考えている 11. 家族・親族などを介護しなければならない 12. 病気や障害がある 13. 学生である／就学したい／資格を身につけたい 14. その他 () |
|--|

問 14 または問 15 で「7. 子どもの居場所「プレディ」」に○をつけた方にうかがいます。

問 16-2 「子どもの居場所「プレディ」を利用したい」理由について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 事業実施場所が自宅に近い等、便利だから
2. 児童館で行う学童クラブと比べ、移動がなく安全である
3. 内容が良い
4. 参加が自由（必要な時だけ参加できる）
5. 就労していないが、子どもの学習や遊びの環境として良いと思う
6. 現在就労している
7. 就労予定がある／求職中である
8. そのうち就労したいと考えている
9. 家族・親族などを介護しなければならない
10. 病気や障害がある
11. 学生である／就学したい／資格を身につけたい
12. その他（

)

8. あて名のお子さんの発達についてうかがいます。

本区では、発達障害を有するまたは疑いのある子どもと、その家族に対して、相談・助言や社会生活への適応力を高めるための指導・訓練などを通じて、様々な場面における生活のしづらさの軽減・解消を目的とした支援を行う「子ども発達支援センター(仮称)」の整備について検討を行っています。

今後の区の子どもの発達に関する支援の方向性や施策の資料とするため、お子さんの発達や育ち、相談先についてうかがいます。

問 17 あて名のお子さんの発達や育ちについて現時点での状況をうかがいます。①～⑬の事柄に関し、気になることまたは心配なことについて、A～Dの当てはまる記号に○をつけてください。

悩みの内容	A ない	B ある	C ときどき ある	D 過去に あったが 今はない
①言葉の遅れ 例)「発音がはっきりしない」「語いが少ない」など	A	B	C	D
②運動面の遅れ 例)「歩行が不安定」「うまく走れない」など	A	B	C	D
③性格 例)「怒りっぽい」「不安を感じやすい」「物事に執着する」など	A	B	C	D
④心理的な不安定、突発的なふるまい 例)「ささいなことで泣く」「ある状況にとっても怖がる」、「突然怒る」 「パニックを起こす」など	A	B	C	D
⑤行動面 例)「集中が続かない」「落ち着きがない」「気になる癖がある」 など	A	B	C	D
⑥遊び方 例)「独特な遊び方をする」「遊びの時間が短い」など	A	B	C	D
⑦友達関係 例)「友達とうまく遊べない」「友達をつくるのが苦手」など	A	B	C	D
⑧学習面 例)「読む・書く・計算するのが苦手」など	A	B	C	D
⑨登校 例)「不登校」「登校をひどく嫌がる」など	A	B	C	D
⑩学校との関係 例)「担任教諭の指導」「環境面」「いじめ」など	A	B	C	D
⑪進級・進学 例)「進級に対する不安」「中学校進学に対する不安」など	A	B	C	D
⑫親子関係や育て方 例)「子どもに対する接し方がわからない」など	A	B	C	D
⑬その他()	A	B	C	D

※上記の①から⑬までに当てはまることがあっても、子どもの発達に問題があるとは限りません。

子どもの育ちについて悩みや心配がありましたら、中央区立福祉センターの「こどもの発達相談・指導」にご相談ください。(中央区明石町 12-1 電話 3545-9311)

問 18 子どもの発達について気になることや心配なことがある場合、あなたはどこに相談しようと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 配偶者	8. 子ども家庭支援センター
2. 祖父母・兄弟等の親族	9. 児童館
3. 友人や知人	10. 保健所・保健センター
4. 近所の人	11. 福祉センター
5. 小学校の他の保護者	12. 教育センター
6. 小学校の担任教諭・養護教諭・ スクールカウンセラー	13. 区の障害者福祉課
7. 民生・児童委員	14. 医療機関・療育機関
	15. その他 ()
17.どこにも相談しない (相談しない理由:)	16. 相談先がわからない

問 19 あて名のお子さんの発達や育ちの悩みについて、相談の状況をおうかがいします。当てはまる番号1つに○をつけてください。相談先は、問 18 の選択肢から選び、番号を記入してください。

1. 現在、相談している (相談先:)
2. 現在は相談していないが過去相談していた (相談先:)
3. 現在も過去も相談していない

問 20 子どもの発達や育ちに関する問題を解決するために、どのような施策（体制づくり）を優先すべきと考えますか。3つ選んで番号に○をつけてください。

1. 乳幼児健診時の相談や保育所訪問などにより、発達障害に起因する子どもの育てにくさや、子ども自身の生きにくさを早期に発見し支援に繋げる体制	6. 相談の予約が取りやすく、実際の相談までに何日も待たせることのない支援体制
2. 発達障害のあるなしにかかわらず子どもの発達や育ちの小さな悩みでも相談ができ、子育て不安の解消となる相談支援体制	7. 臨床心理士、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など専門的な知識を持ったスタッフが対応する支援体制
3. 行動観察や発達検査の実施によって、子どもの特性をとらえて問題解決に向けて適切なアドバイスと必要な支援に繋げてくれる体制	8. 保育所・幼稚園・学校における発達に関する問題を、専門的な立場から保護者・保育所等と連携・協力して解決する相談支援体制
4. 発達に関する支援が入園時や就学児に途切れることのないよう保育所・幼稚園・学校に支援内容を繋ぎ、継続して一貫した支援を行う体制	9. 福祉・保育・教育・保健・医療にまたがる発達の相談が1カ所のできるコーディネート機能を持った相談支援体制
5. 区の広報紙、講演会、研修などを通じた保護者や地域、保育士・教員などに対する発達障害に関する理解の促進	10. 特にない
11. その他 ()	

